

県有林に関するアンケート調査

令和7年2月
山梨県林政部県有林課

県民の皆様が県有林に対しどのような意識を持っているか調査し、今後の森林経営の参考にさせていただくためアンケート調査を実施しました。

1 アンケートの実施期間

令和6年11月

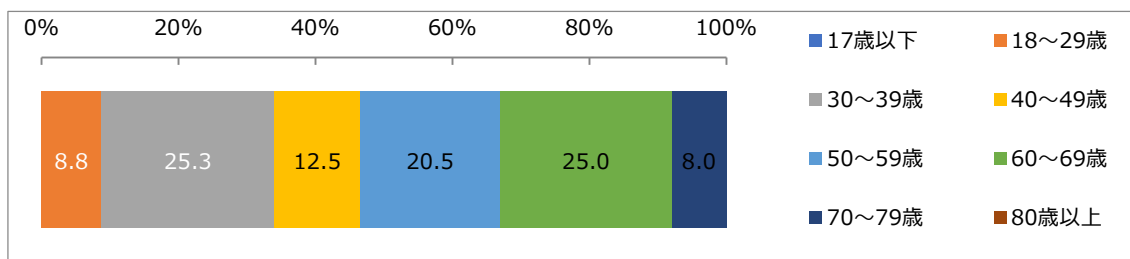
2 回答数

県民 400人

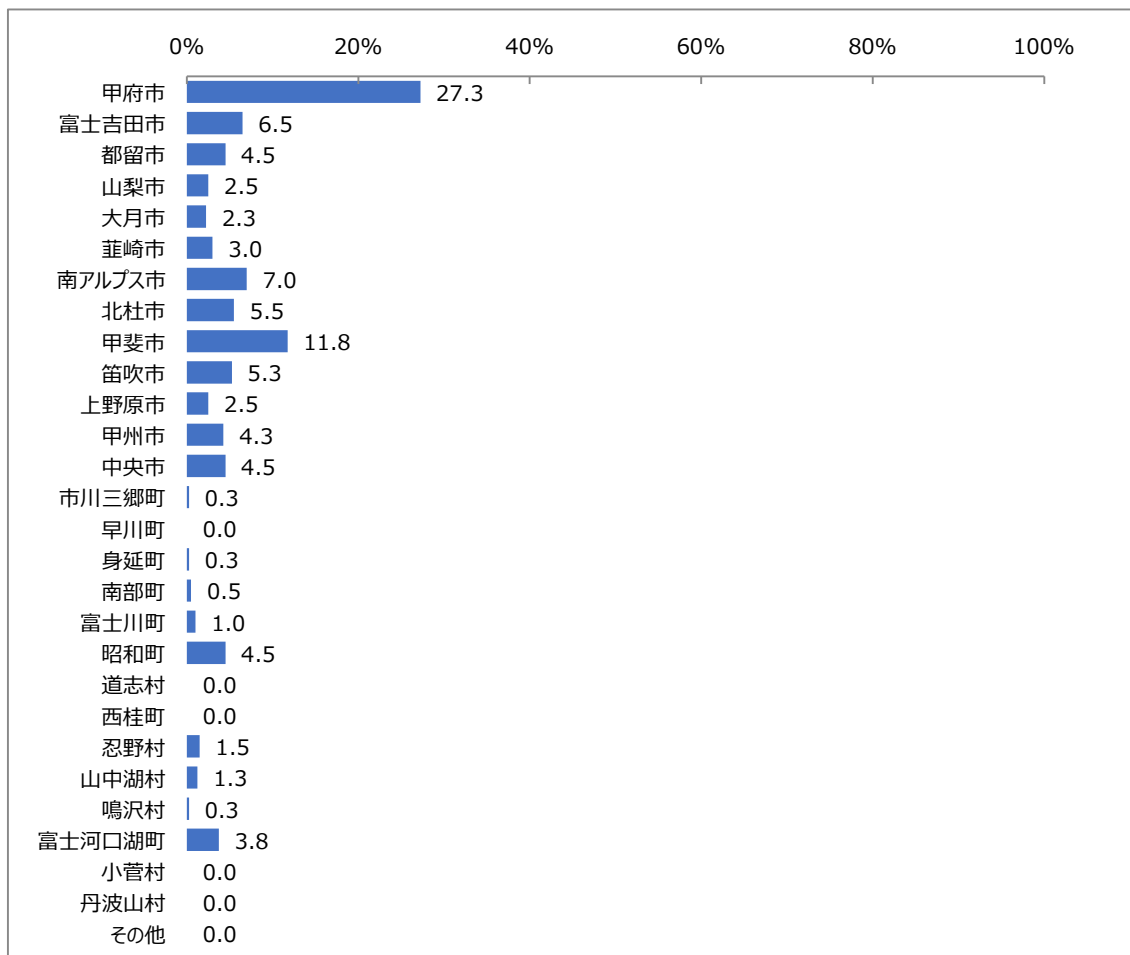
3 集計結果

〈回答者情報〉

【SC 1】あなたの年齢をお答えください。

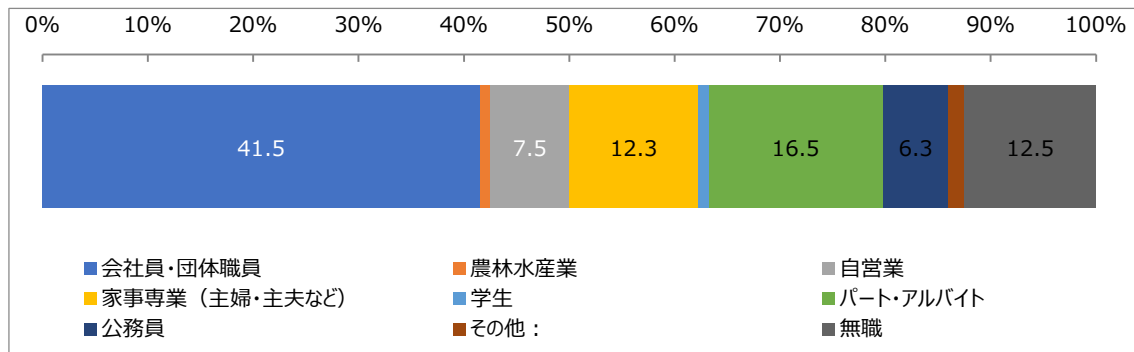


【SC 2】あなたのお住まいの地域をお答えください。

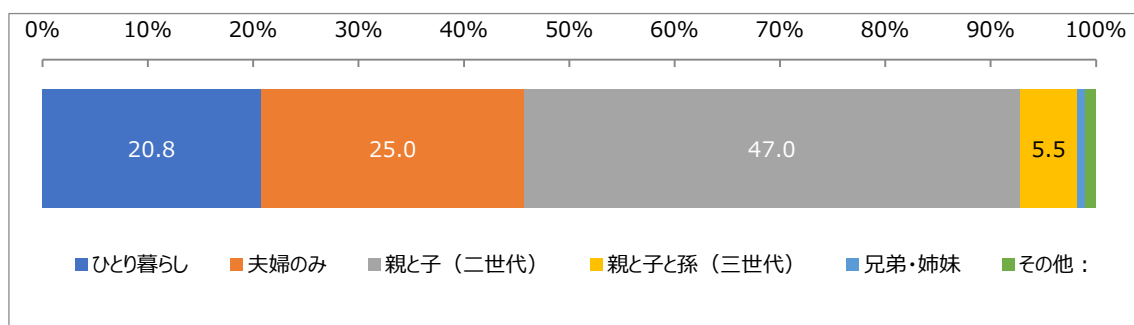


〈設問〉

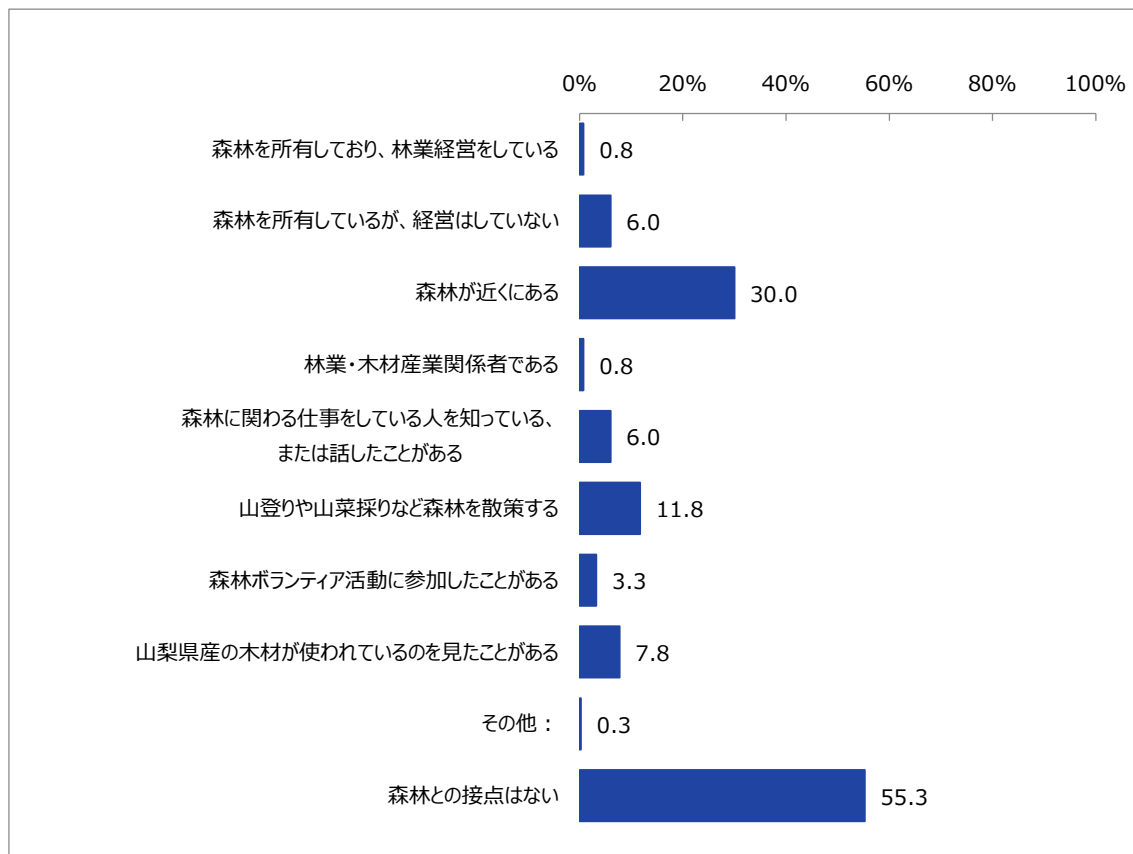
【Q1】あなたの職業をお答えください。※複数お勤め先がある方は、主要なものをお選びください。



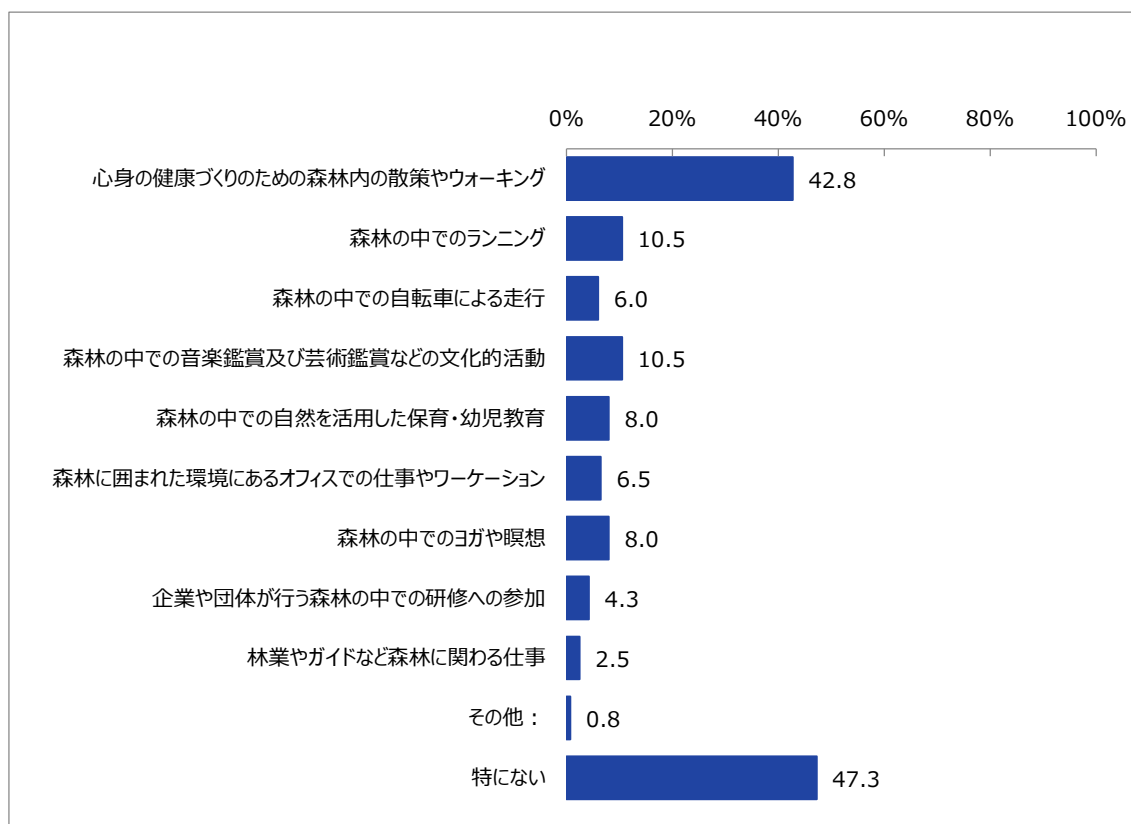
【Q2】あなたの家族構成をお答えください。



【Q3】あなたと森林との接点についてお尋ねします。あてはまるものをすべて選んでお答えください。(いくつでも)



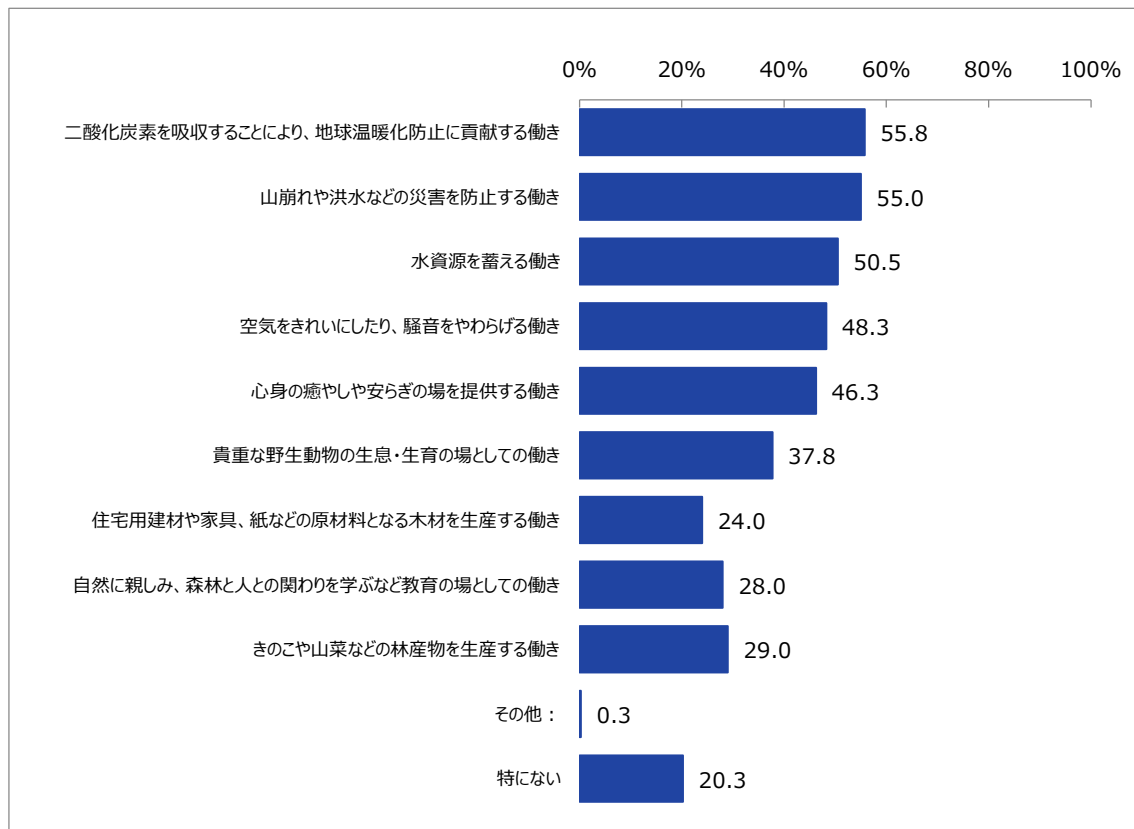
【Q4】あなたは、日常の生活の中で、森林でどのようなことを行いたいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでお答えください。（いくつでも）



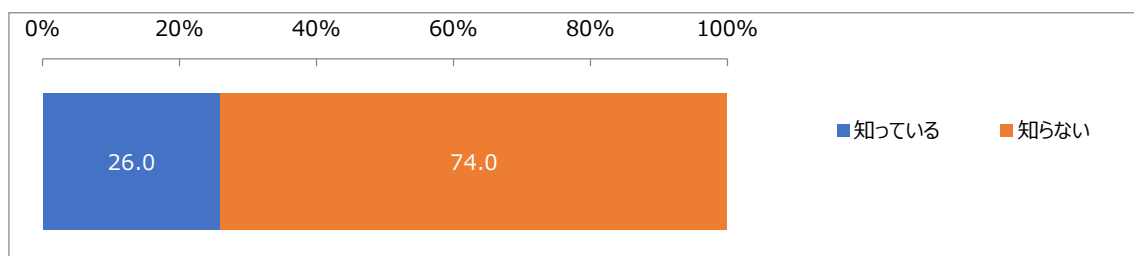
その他の回答

- ・ 狩猟
- ・ バーベキュー
- ・ 林道ツーリング

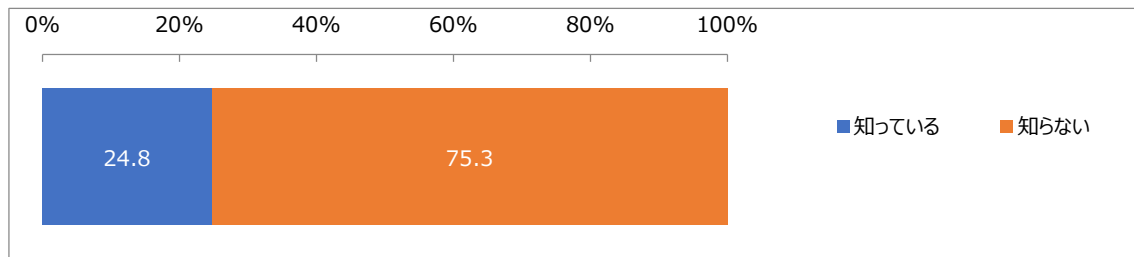
【Q5】あなたは、森林にどのような働きを期待しますか。あてはまるものをすべて選んでお答えください。



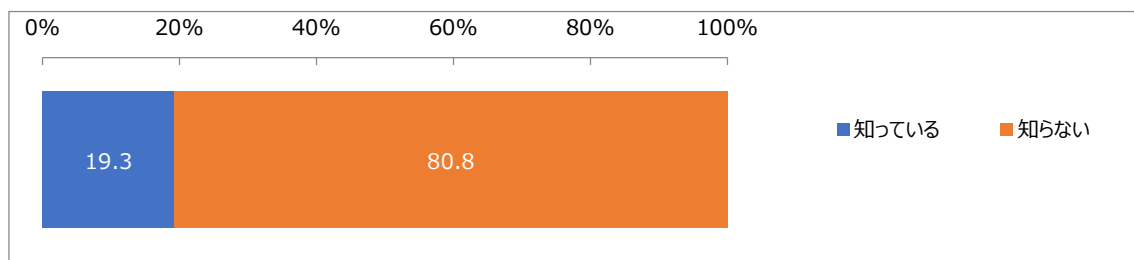
【Q6】県有林についてお尋ねします。山梨県の森林の約半分は県が管理する県有林です。あなたは、このことをご存じですか。



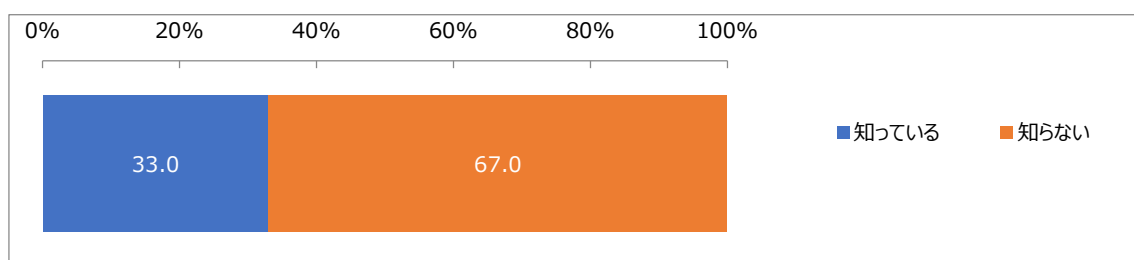
【Q7】県有林の多くは、明治 44 年に、大水害からの復興に役立てるよう、皇室からいただいたもの（恩賜林）です。あなたは、このことをご存じですか。



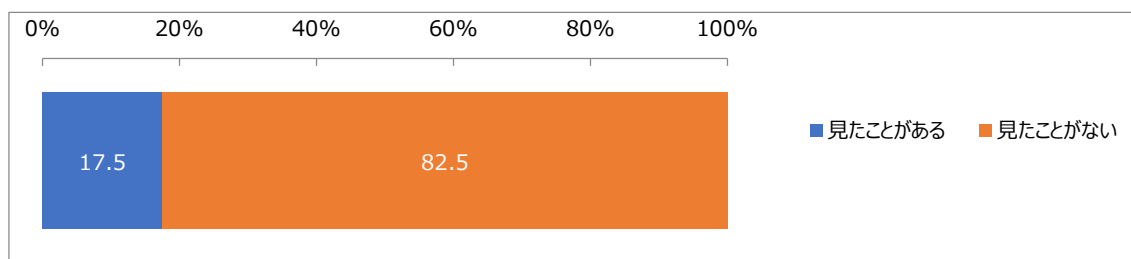
【Q8】県有林の人工林の多くは収穫の時期を迎えています。収穫の時期を迎えた木材は適切な管理のもとに伐採し、木材資源を活用しています。このことをご存じですか。



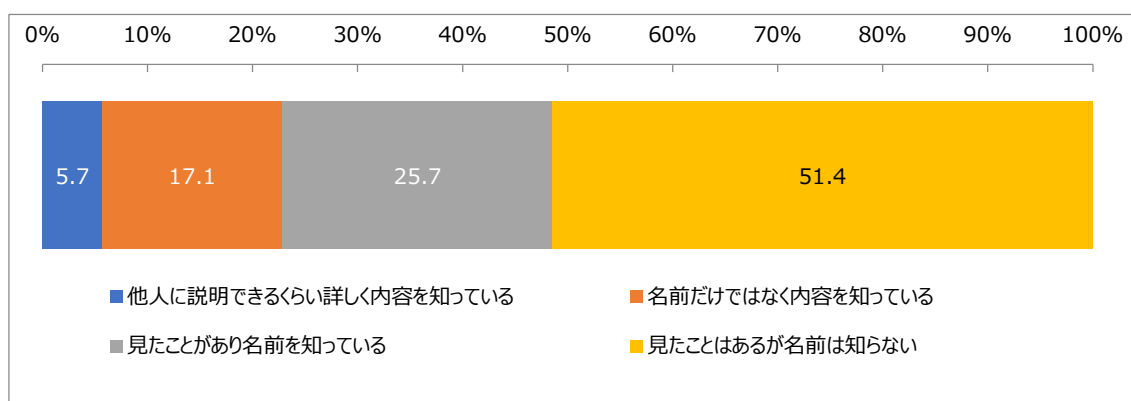
【Q9】県有林は人工林を伐採した後、再び苗木を植え付け、持続的な森林資源の活用を行っています。あなたは、このことをご存じですか。



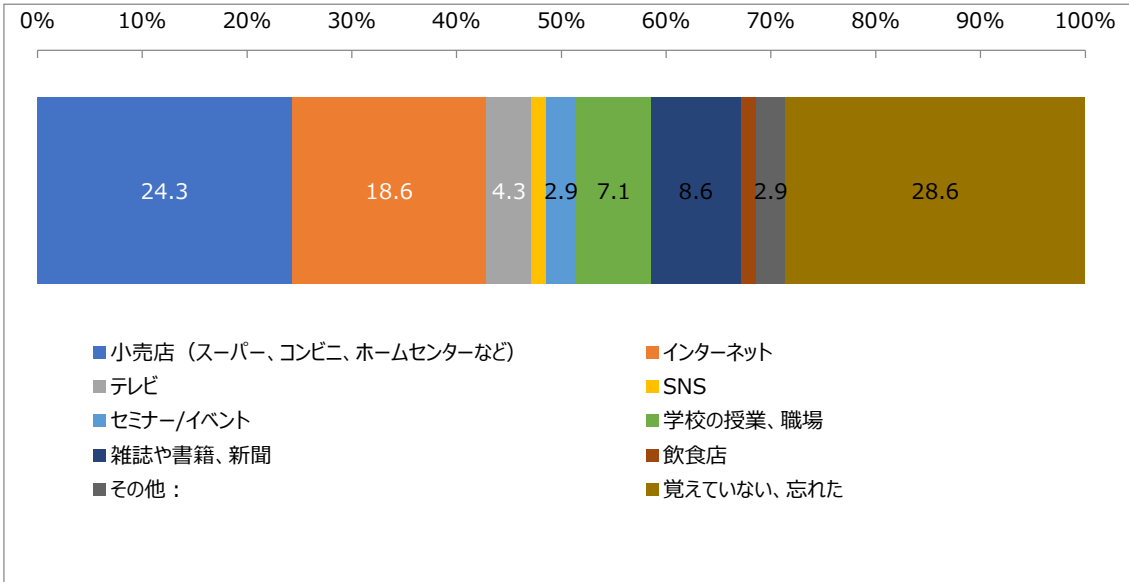
【Q10】FSC®認証についてお尋ねします。あなたはこのマーク（FSC マーク）を見たことがありますか。



【Q11】あなたはFSC マークについてどの程度知っていますか。(Q10で「見たことがある」と回答した方が対象)



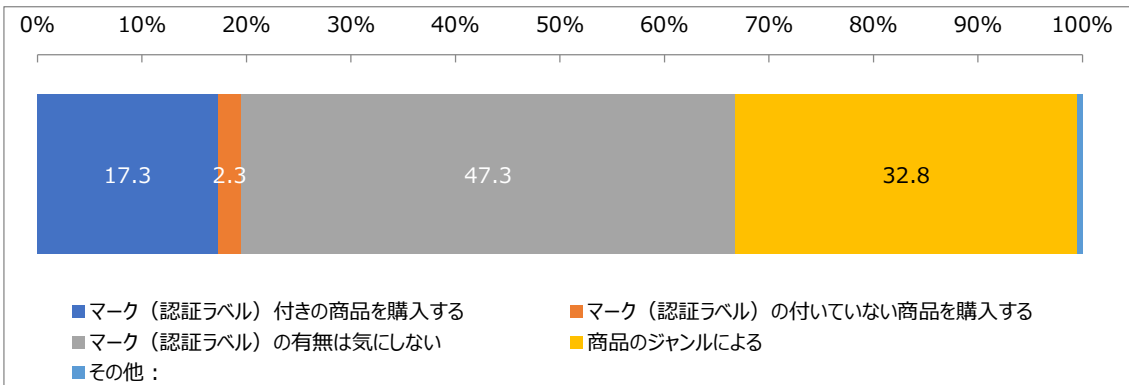
【Q12】あなたはFSC マークをどこで最初に知りましたか。(Q10で「見たことがある」と回答した方が対象)



その他の回答

- ・ 林務環境事務所

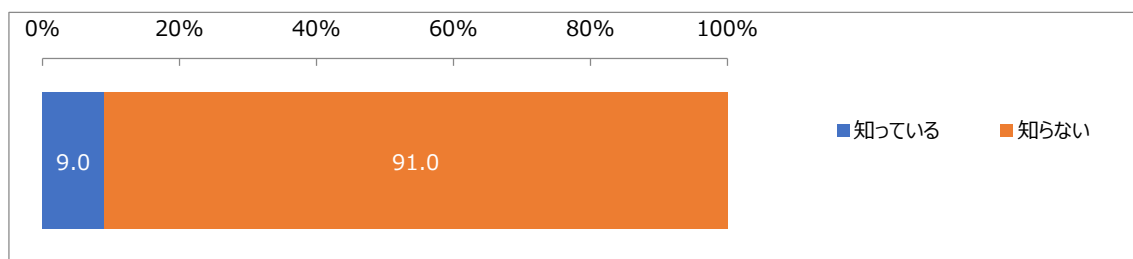
【Q13】FSC マークは、認定を受けた独立した第三者機関によって認証された製品につけられるマークです。このマークは、持続可能な森林管理を行っていることを証明するもので、森林の生物多様性を守り、地域社会や先住民族、労働者の権利を保護しながら生産された製品に付与されます。あなたは、同じような商品で FSC マーク（認証ラベル）のついた商品とついていない商品があった場合どちらを選びますか。



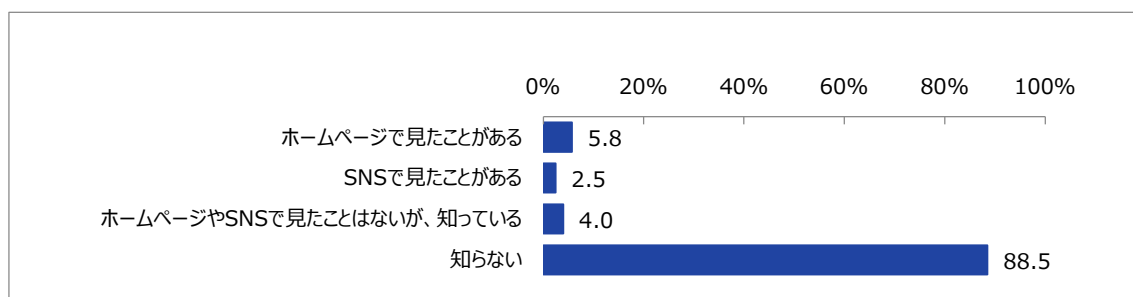
その他の回答

- ・ 品質と価格差による

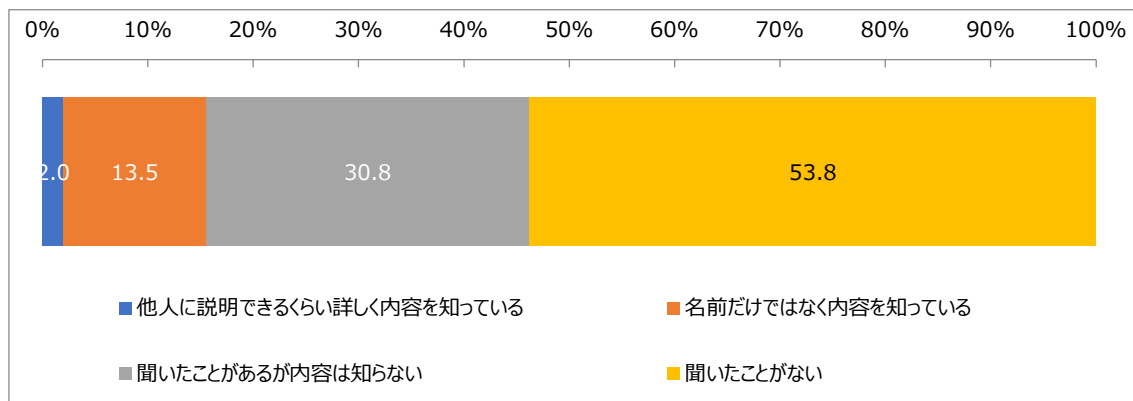
【Q14】あなたは山梨県県有林が、「FSC 認証（FM 認証）」を取得していることをご存じですか。



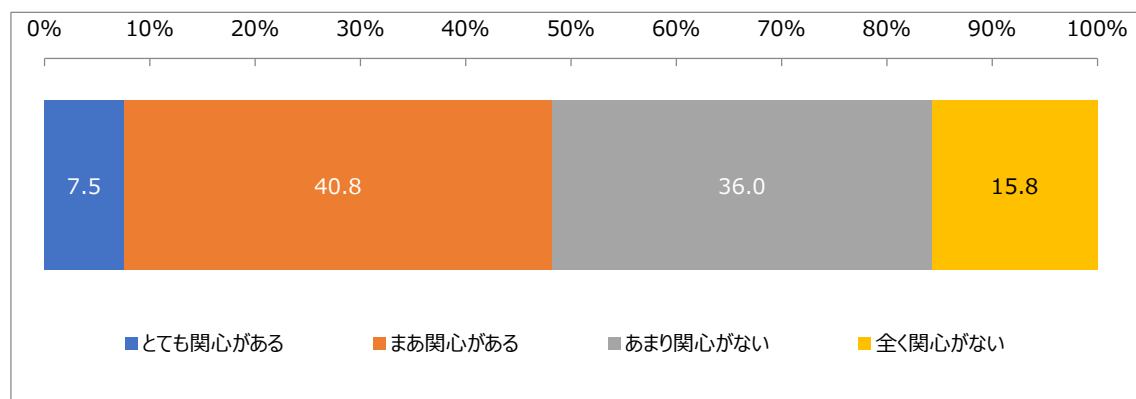
【Q15】山梨県では県有林の FSC 認証について、ホームページや SNS で発信しています。このことをご存じですか。あてはまるものをすべて選んでお答えください。（いくつでも）



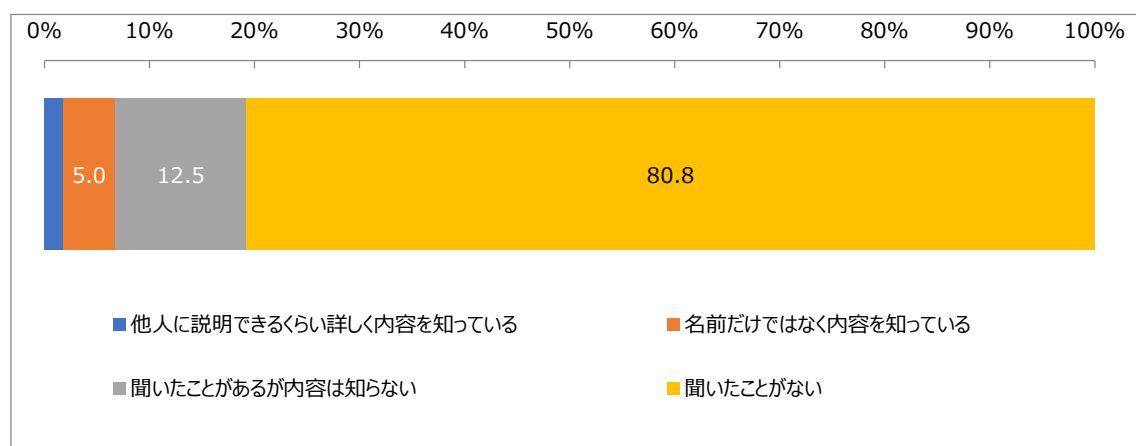
【Q16】「カーボン・オフセット」についてお尋ねします。あなたは「カーボン・オフセット」についてご存じですか。



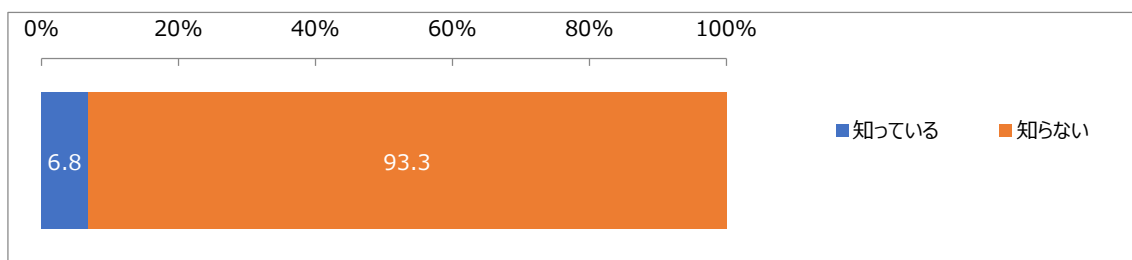
【Q17】「カーボン・オフセット」とは、日常生活や経済活動の中で避けることのできない温室効果ガスの排出について、どうしても削減できない量を、他の場所での削減活動や吸収活動によってオフセット（埋め合わせ）する取り組みのことです。あなたは、企業や個人による温室効果ガスの削減活動について関心がありますか。



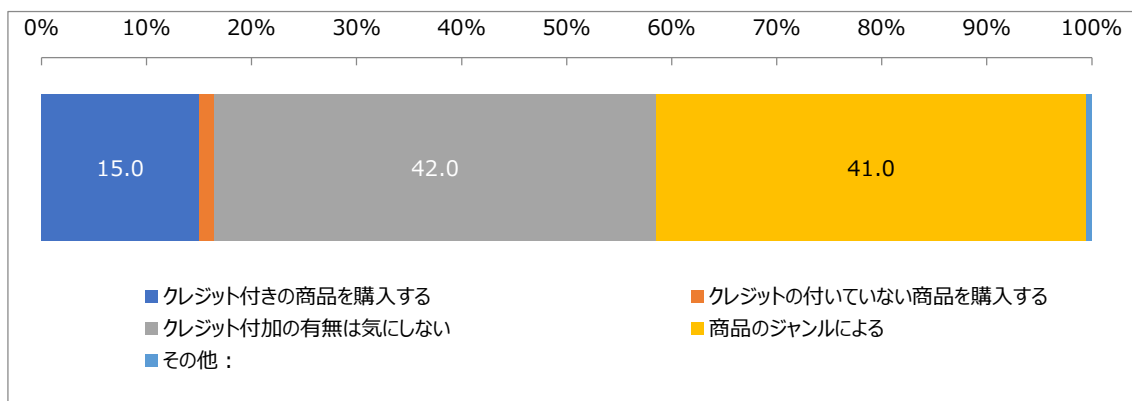
【Q18】「J-クレジット制度」についてお尋ねします。あなたは「J-クレジット制度」についてご存じですか。



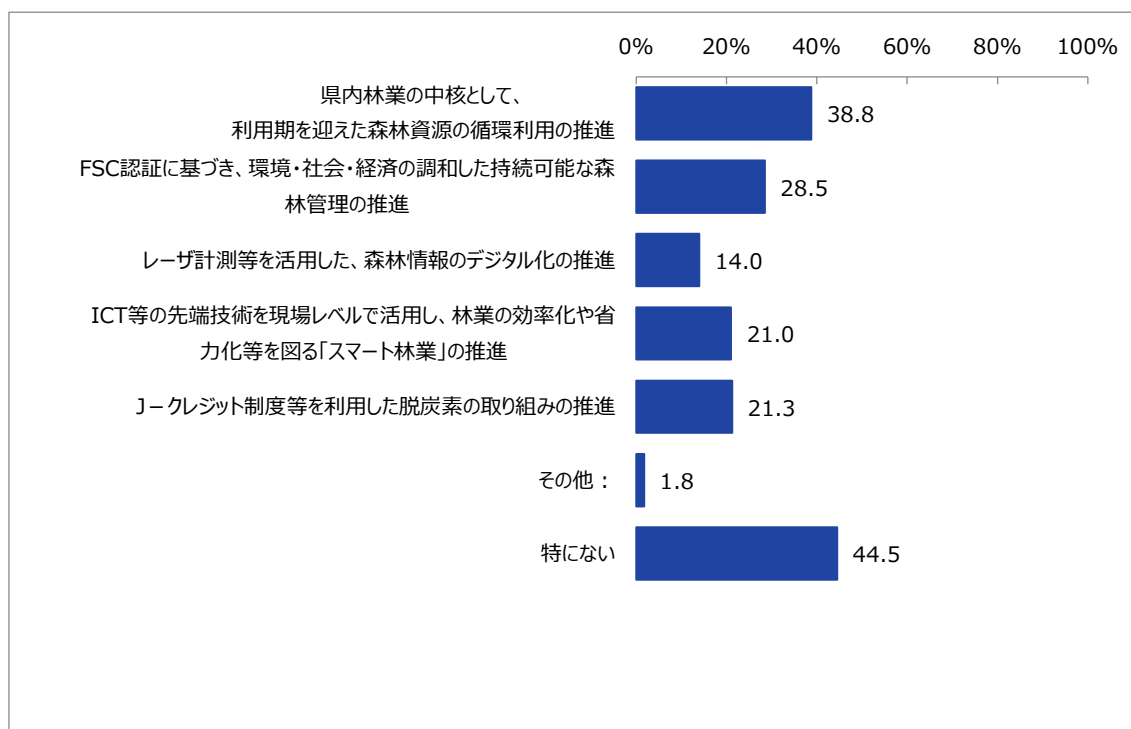
【Q19】「J-クレジット制度」とは、省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用による CO2 の排出削減量や適切な森林管理による CO2 の削減・吸収量を、クレジットとして国が認証する制度です。あなたは山梨県県有林が「やまなし県有林活用温暖化対策プロジェクト」として、J-クレジットを取得し、販売していることをご存じですか。



【Q20】カーボン・オフセットの取り組みでは、クレジット付の製品を購入したり、クレジット付のサービスを利用することで、消費者自身も日常生活に係る排出量をオフセットすることができます。あなたは、同じような商品でクレジットのついた商品とついていない商品があった場合どちらを選びますか。



【Q2 1】あなたは、今後、県有林の森林経営に何を望みますか。あてはまるものをすべて選んでお答えください。(いくつでも)



その他の回答

- ・関わる人の生活の安定
- ・黒字化
- ・無駄に税金を投入しないこと
- ・管理されていない私有林の買い取り
- ・災害の防止
- ・花粉症になりにくい木へのシフト
- ・税を投入しなくても済むような健全経営